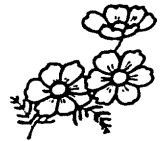


[529]九州大学大型計算機センターニュース :
No. 529

<https://doi.org/10.15017/4791863>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 529, pp. 1-5, 1995-10-23. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :





大型計算機センターニュース

福岡市東区箱崎六丁目10番1号
九州大学大型計算機センター

目 次

1. AVS講習会開催のお知らせ	1
2. MSP接続時のブレイク信号不要のお知らせ	2
3. WindowsからMSP(M1800, VP2600)へのジョブ投入ツールの 配布について	2

1. AVS講習会開催のお知らせ

標記講習会を下記の要領で開催いたします。希望者は、共同利用掛（内線2532）にお申し込みください。

記

- ・日 時 11月9日（木） 10時～15時
- ・受付時間 9時30分～9時50分
- ・対 象 対話的なデータ可視化解析のためAVSの使用を検討しているセンター利用者
（ただし、UNIXおよびそのウインドウシステム（X Window, OpenWindows）に
ついてある程度の知識があること）
- ・募集人員 40名（内実習は10名）
- ・内 容 AVSの概要と基本的な使用方法の解説と実習
- ・会 場 大型計算機センター・多目的講習室（3階）
- ・講 師 研究開発部 山元 規靖
- ・テキスト センターで用意
- ・時 間 割

10:00 12:00 13:30 15:00

解 説	昼 休 み	実 習
-----	-------------	-----

- ・申込期間 10月30日（月）～11月2日（木）
（なお、募集定員に達し次第締め切ります）

2. MSP 接続時のブレーク信号不要のお知らせ

交換回線の構成変更を行った10月2日(月)より、従来MSPへ接続する際に必要だったブレーク信号が不要となりました。

例) at
ok
atdp_0926313308
connect 14400/LAPM-V
ブレーク信号送信----->不要となった。

JECT005 SYSTEM READY

(ネットワーク掛 内線2543)

3. Windows からMSP (M 1800, VP 2600) へのジョブ投入ツールの配布について

当センター開発の Windows3.1 用の AF77 ツールを希望者に配布します。この Windows 用ツールは Windows からインターネットを通じて、九州大学大型計算機センター MSP システム (M1800,VP2600) に対してジョブの投入・取り出し等を行うものです。なお、MSDOS パソコン用及び UNIX システム用の AF77 ツールは既に配布を行っていますので九州大学大型計算機センター広報等^{[1][2]}を御覧ください。Windows 用とそれらの AF77 ツールの基本的な機能は変わりありません。

1. 特徴

- (1) 利用者が MSP システムにログオンして各種の操作・実行をすることなくパソコン上のコマンド操作でジョブの投入・取り出し等が行える。
- (2) MSP のジョブ制御言語 (JCL) を知らなくても MSP に対してジョブ投入が行える。
- (3) GUI ベースのツールになっているために非常に使いやすい。

2. 前提

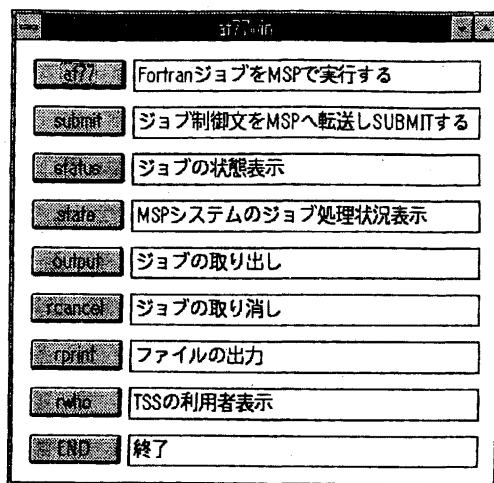
この Windows 用ツール初版を動作させるためには以下の条件を満たす Windows マシンが必須です。

- (1) MSDOS パソコン (PC98,DOS/V) で、かつ、ftp, rsh というコマンドが前もってインストールされて動作可能になっていることが前提になります。例えば、アライドテレシス社の PC/TCP 等がインストールされていることが必要です。
- (2) MSDOS 用の AF77 ツールもインストールされていることが必要です。第2版以降のバージョンではこの条件はなくなる予定です。

3. 提供される Windows 上のツール群

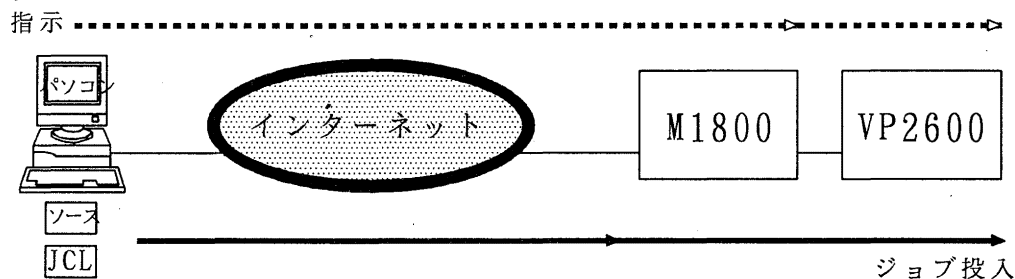
- (1) submit 予め用意したJCLでジョブ投入する。
- (2) af77 必要なJCLを作り出してジョブ投入する。
- (3) state システム全体のジョブの状態を表示する。
- (4) status 投入されたジョブの状態を表示する。
- (5) output ジョブの実行結果を取り出す。また、FAX, OPR, NLP, CLPに出力する。
- (6) rcancel 投入されたジョブを取り消す。

(7) rprint パソコン上のファイルをMSPを通じてFAX, OPR, NLP, CLPに出力する.

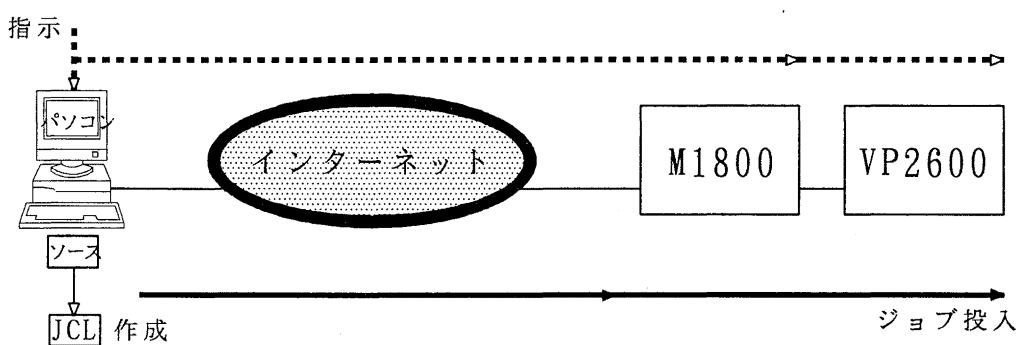


Windows での AF77 ツールの起動画面

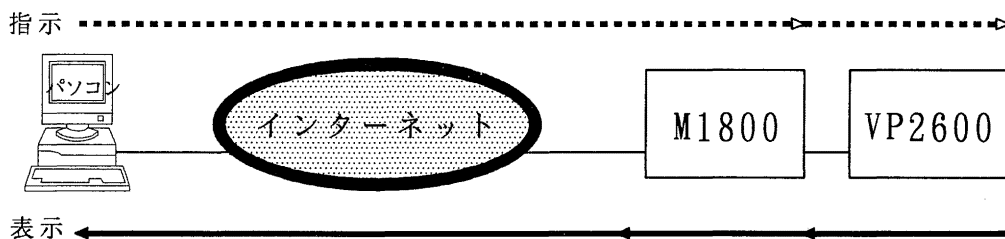
(1) submit



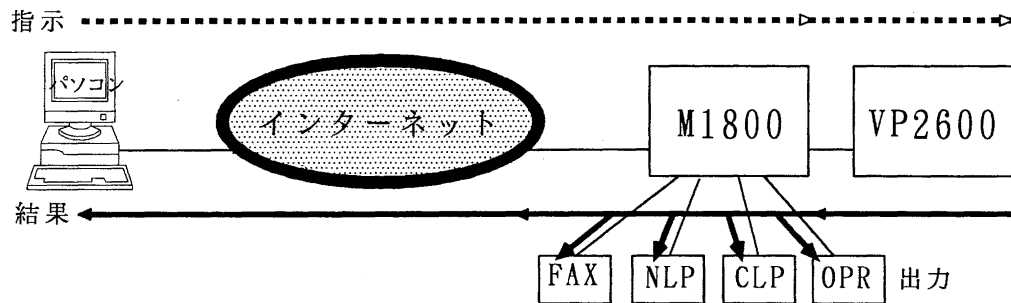
(2) af77



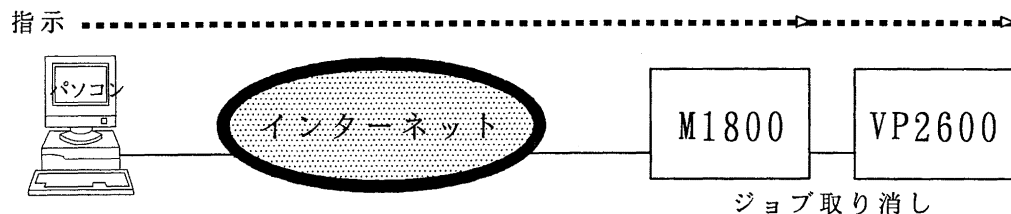
(3), (4) state, status



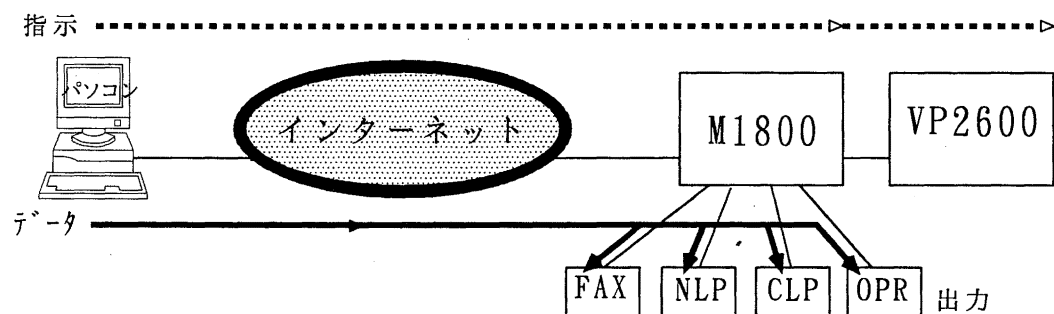
(5) output



(6) rcancel



(7) rprint



4. 入手方法

取り寄せは本文に利用者番号等の利用者情報を記述して以下のアドレスに電子メールを送ると、アーカイブされ、更に uuencode されたツール一式 (MSDOS 版及び Windows 版が梱包されている) が電子メールで送られてきます。

・ リクエスト送付先アドレス

af77win-request@cc.kyushu-u.ac.jp

5. インストール手順

(0) 予めパソコンで ftp, rsh コマンドが利用できるか確認して、もし利用できなければ PC/TCP 等のソフトウェアをインストールする。

(1) 送られてきたメールを適当な名前で作成したファイルに保存する。
ここでは af77en.txt とする。

(2) uuencode でバイナリファイルに戻す。 af77tool.exe というファイルができる。
uuencode af77en.txt

(3) パソコン上の適当なディレクトリに af77tool.exe を移し、 af77tool.exe (自己解凍型) を実行すれば必要なファイルが解凍される。

(4)readme.doc を読んで必要なファイルの変更等を行う。

各コマンドの詳細な使い方は広報で解説する予定ですが、それまでは UNIX 版の解説記事を参照ください。Windows 用の AF77 ツールについての要望等は以下のアドレスにお寄せください。また、UNIX 版などの取り寄せ先のアドレスを再掲しておきます。

● 要望等の送付先アドレス

af77-report@cc.kyushu-u.ac.jp

● UNIX 版 AF77 ツールの取り寄せ先アドレス

af77-request@cc.kyushu-u.ac.jp

● MSDOS 版 AF77 ツールの取り寄せ先アドレス

af77dos-request@cc.kyushu-u.ac.jp

参考文献

- [1] 松延栄治他：ワークステーションからの MSP(M1800, VP2600) へのジョブ投入ツール
九州大学大型計算機センター広報, Vol.28, No.1, pp9-18, 1995
- [2] パソコンから MSP(M1800, VP2600) へのジョブ投入ツールの配布について
九州大学大型計算機センターニュース, No.526, 1995

(ネットワーク室 内線 2508)